

RI 第 2 6 1 0 地区

# 井波庄川ロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 2 2

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F  
ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

[inashorc@athena.ocn.ne.jp](mailto:inashorc@athena.ocn.ne.jp)

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

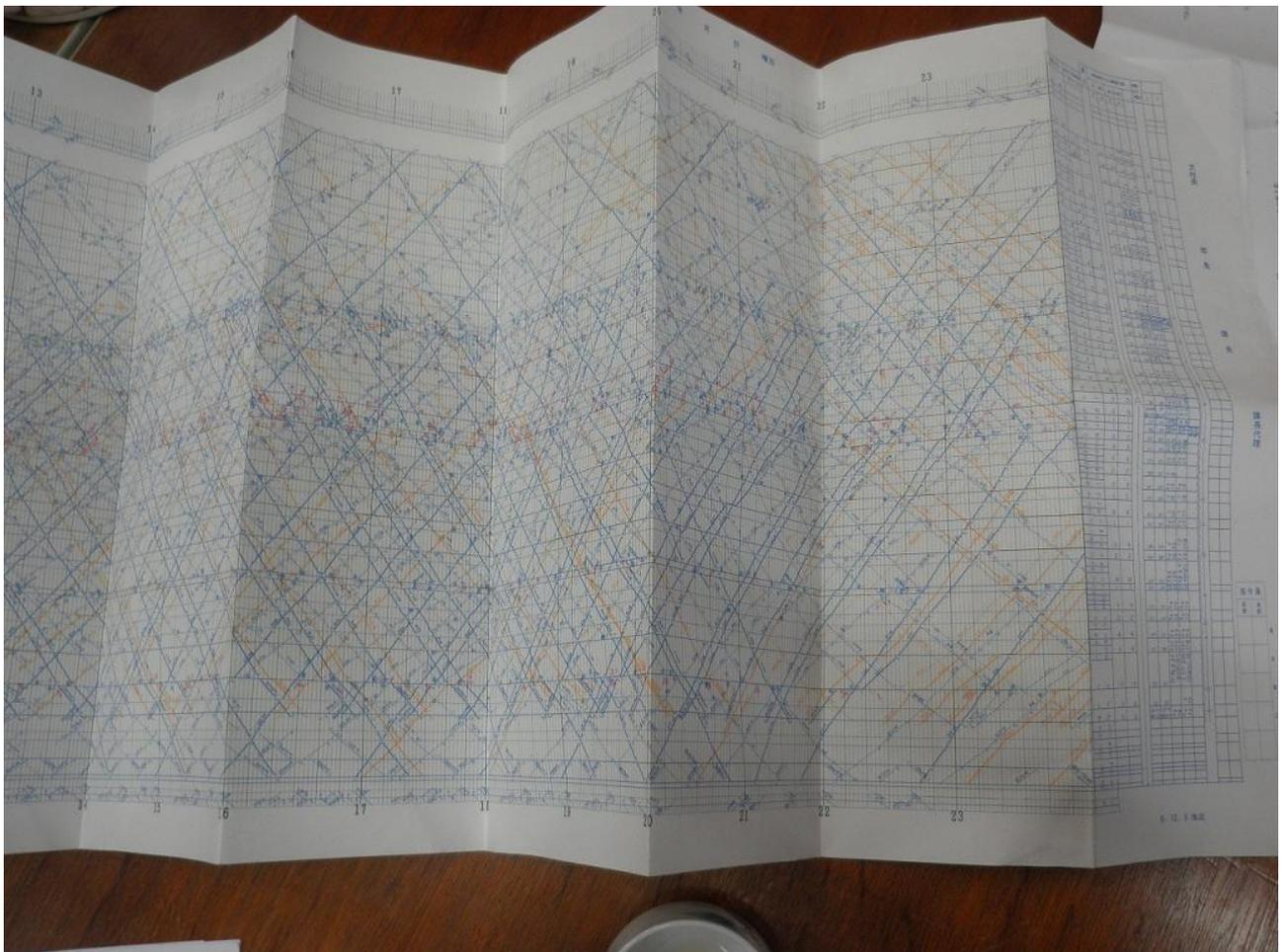
2011-2012 年度 RI テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

「こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために」  
(カルヤン・バネルジー会長)

## 例 会 記 録



列車の運行ダイヤ (10年以上の前の北陸線：きれいなダイヤが出来ています)

### 第 1 6 0 0 回記念例会

平成 2 3 年 1 2 月 1 4 日(水)

南砺市井波総合文化センターエイトホール

1. 点 鐘 小西勝副会長
2. ソング 「我等の生業」
3. 卓話ゲスト：大坪均氏(元滑川駅長)「城端線・氷見線の活性化」紹介者：河合会員



4. **会長の時間(小西副会長)**: 高瀬会長の代理を務めます。先日、今年の漢字として、清水寺管主が「絆」を発表されました。「絆」という字を調べてきましたが、元々は、「動物・家畜などを棒などのつなぎとめる綱」などを意味するようですが、「家族や友人など、人と人を離れがたくしている結びつき」を言うようになってきました。特に今年は東日本大震災で、家族が離れ離れになった現実もあり、この絆が一層大切なものであることを認識した1年でした。

本日は1600回記念例会です。河合会員の紹介で大坪さんを卓話でお呼びしました。思えば昭和54年4月12日に発会して、それから32年8カ月、大変長い道のりでした。来年度から「東となみRC」となりますが、これからも、ロータリーの絆を強くしたいものです。さて、話題の映画「RAILWAYS」を見てきました。電鉄富山から宇奈月までの富山地铁を題材に、三浦友和主演の定年を目前に控えた夫婦の絆を描いたものです。なかなか感動しました。私は、かつてYKKに2年程勤務していたこともあり、地铁をよく利用したので、大変懐かしく思いました。

5. 幹事報告(斎藤副幹事代理): ①「ハイライトよねやま」が来ております。②「米山財団11月の寄付金傾向」がきております。③ロータリー国際囲碁大会(3月3日、神戸ポートピア)の案内。④新年祝賀会は、1月4日から5日に変更になりました。⑤他クラブ例会変更の案内、詳しくは事務局にお尋ねください。
6. 委員会報告: ①出席委員会: 本日13名出席(65.00%)  
②親睦活動委員会: 次週クリスマス家族例会、プレゼント交換1人1000円のものを用意して下さい。
7. ニコニコBOX(本日3名、3000円)

小西会員: 大坪様、卓話よろしくお願ひします。1600回

記念例会、まことにおめでとうございます。

河合会員: これからのロータリーは、新幹線と連携する在来線の存続を取り上げて活動したいものです。

山本会員: 師走に入り寒くなりました。実家の雪囲いがまだです。大坪様ようこそ、是非ロータリーへ入会して下さい。



## 卓話「城端線・氷見線の活性化」

大坪均氏(元滑川駅長)

河合会員(紹介者): こんどのIMは新幹線と在来線をテーマにされます。来年度、小西ガバナー補佐ですが、引き続き富山第3・4分区の課題でもあります。基礎知識を得たいと思い、同級生の元滑川駅長の大坪君に卓話をお願いしました。真面目に話せば1時間半以上はかかりますが、今日はその入り口をお願いします。



大坪氏: ロータリー1600回記念おめでとうございます。この機会を得ました事に感謝します。親から人前で話すと言われておりましたが、反抗する気持ちで参りました。さて、先ほど副会長さんが「RAILWAYS」をご覧にな

ったそうですが、もうすでに 30 万人がみたそうです。入場料 1000 円としても、3 億円の収入があったわけです。この映画の舞台は、富山地铁ですが、沿線のバックは全て富山県で、ローカル線の魅力を美しい景色とともに一杯引き出してくれています。鉄道は公共交通として欠かせないもので、地域の交通の中心です。富山市は、ライトレールを JR 富山港線を買って上げて整備しました。また、セントラムは路面電車を活用しています。

私は、昭和 43 年 10 月に国鉄に入社、その後昭和 62 年 4 月に 7 社（うち 1 社貨物）に分割民営化されましたが、半分は国鉄、半分は JR 西日本の社員です。考え方も官から民への代わり、それまでの「汽車に載せてやる、安全に届けてやる」時代から、「JR を選んでくれてありがとう、乗って頂きか感謝します。」に変わりました。貨物を除く 6 社に分割が決まり、北陸線は JR 東海とって思っていたが、JR 西日本ということで、赤字路線になりました。JR 東海なら、東と西と通るだけでお金が入ります。昭和 39 年に東海道新幹線が、東京五輪に合わせて開業し、北陸線が赤字に転落しました。

さて、本日は、①JR 北陸線、②北陸新幹線、③城端線と氷見線の 3 つに絞って話をしたいと思います。

まず、北陸線ですが、2015 年から、並行在来線で、第 3 セクターで運営することが決まっています。県 63%、市町村 23%、民 10%などの負担割合になりそうです。コンパクトな運営を必要とされています。JR となぜ、経営分離か、ですが、平成 2 年新幹線着工に対する方針で上下一体方式を採用されたからです。こうなると、経営収支はどうしても赤字必至で、収入源の特急の収入は新幹線へ行くし、利用者は、利用率が低くなり、定期など率の悪い学生主体となります。また、鉄道自身や駅舎の管理など、減価償却の負担も大きいです。駅舎など賃貸料を新幹線から回してもらおうなど、知事から国への要求も必要でしょう。また、赤字対策として、予備の基金を作ることも必要でしょう。また、現在金沢でしている JR 運行の制御を並行在来線の便利な接続など、安定した運行業務諮ることが安定経営につながります。

次に、北陸新幹線について、総延長 700 km になります。できる利点は、新型車両で各県で 1 駅停車だと、東京まで 1 時間短縮して、2 時間 7 分で着きます。逆に大阪までは

不便になるでしょう。早く金沢より延伸して、敦賀まで開業しないといけません。それから、新幹線の利用について、氷見線の人はどこで乗ればいいのか？砺波地区は、石動に出て金沢駅からのり替えできる…。

最後に、城端線・氷見線について。どうすべきか？

・マイレール意識の醸成：サポータークラブを作る。駅舎清掃活動。鉄道少年隊。写生大会。・・・自分たちの線路だと。

・ダイヤ改正：今は大変乗り継ぎが悪い。北陸線と城端線・氷見線の接続を良くする。ダイヤを増やす・等間隔で運行する。

・共通キップと運賃統一：JR 線・並行在来線・万葉線・地方鉄道など共通キップで乗車できるようにする。

・お出かけ定期券事業：気軽に近郊へ行けるようにする。

・イベントと運賃（宿泊代割引と運賃割引の設定）：夜高や表屋などのイベントとタイアップして、割引運賃で地域の活性化とともに利用率の向上を図る…夏休み割引など。

・自転車と一緒に乗車できる列車を可能にする。

・増発社会実験（区間限定）

・パークアンドライド：駅の駐車場を拡張するなど、JR を利用しやすいように環境整備する。・・・高儀駅は 16 台駐車可能ですが、東野尻は 0 台です。

・城端線・氷見線の直通化：貨物引き込み線などの利用で、現高岡駅でも可能です。

・城端線・氷見線の電化（直流）：初期費用はかかりますが、車両はいくらでも中古で手に入る。万葉線（路面電車）との総合乗り入れが出来る。高岡駅構内で CTC（列車集中管理装置）があり、ボタン一つでコントロールできる。無人化可能だが、遅れたりすると、ベテランの調整が必要となる。

・上下分離方式：JR がそのまま資産を保有し、運行を運営会社（第三セクター）が担う。

以上、城端線・氷見線は、地元が存続させるという覚悟が必要です。マイレールという意識を持つことです。この地は、米・魚・芸術があり、十分観光資源に恵まれています。もっと顧客ニーズの掘り起こしを。・・・時間がなくなり、又機会がありましたら。